

# テーマ：春～花がたくさん咲いたよ～

お花見

## ヤンマー公園の桜で



ぱらぱら～って...

4月中旬、ヤンマー公園に散歩に出かけると満開の桜がほころび、舞い落ちてくる様子をじっと見ていた子どもたち。「ぱらぱら～って落ちてきた」「風が当たったんじゃない?」「枯れたんだよ」と口々に言いながら、花びらを集めては息で吹き飛ばしたり、また集めて散らしてはひらひらと舞うのを眺めて大喜びでした。



きりんぐみのさくら



花びらが落ちてきた



## 色々な花の形

花びらの数は?



「花粉!」「花粉症!」  
「ハチ」「ちょうちょ!」  
「はちみつ!」

“花”の観察に興味を持ったきりんぐみでは“花びら”に着目する子もいました。

サークルタイムで、一輪の花をじっくりみんなで見てみることにしました。すると、「花!」「茎!」「葉っぱ!」「根っこ!」...と花の部分を指さしながら知っている言葉を教えてくれました。中には「根っこから水を吸い上げて大きくなるんだよ」と手で表現しながら話す子も。それから「花粉」「あ、花粉症や」「蜜」「ハチミツや」と連想ゲームのようにどんどん花に関連する言葉を発言し合う子どもたちです。“花びら”の言葉が出たのでどの部分をそう呼ぶのか花のパーツを分けて観察することにしました。花びらの枚数を数える時に「ちぎって数えるのがかわいそう」という優しいつぶやきも。

べたべたする!  
ナメクジが歩いたからかなあ?

この花の蜜、  
甘かってママが  
言った



いっぱい  
みつけた!



# 花びらで遊ぶ ~センサリーボトル・花のアルバム~

## センサリーボトル



なんで色が違う？

水と洗濯糊の中に、見つけた花を入れて自分の“センサリーボトル”を作りました。水の中で花が揺れ動かないことが不思議で、隣の友だちと見比べて「花びらをいっぱい入れすぎたから動かないんだ！」と気づき、花びらの量を調節する姿も見られました。数日経つと水の色に変化が！サークルタイムでは色分けをしてみると、花の色の違いで変わっていることにも気づきました。



実験みたい！



園庭や散歩先の公園で、数人の子が画用紙に花びらを集めてのアルバム作りをする友だちが増えていました。友だちのアルバムと見比べながら“一緒”“ちがう”を楽しんでいた子どもたちです。数よりも色の違いや手触り、形に興味を示す子どもたちでした。



できたボトルと一緒にほっこり食事タイム



## お花のアルバム



北一公園でとったよ！



## 紹介してみたい

花のアルバムをサークルタイムや事務所、他のクラスにも紹介したいという声が聞こえてきました。言おうと準備していたことが出てこなかったり声が小さくなってしまったりもしましたが、褒めてもらうととても嬉しそう。伝えたいと思うことが素敵ですよ。経験や喜びが子どもの心を動かしたのだな~と思う瞬間でした。

色んなところでも紹介したい！



女の子がスカートをはいてる形に見えるんだよ

これはピンク色で・・・

